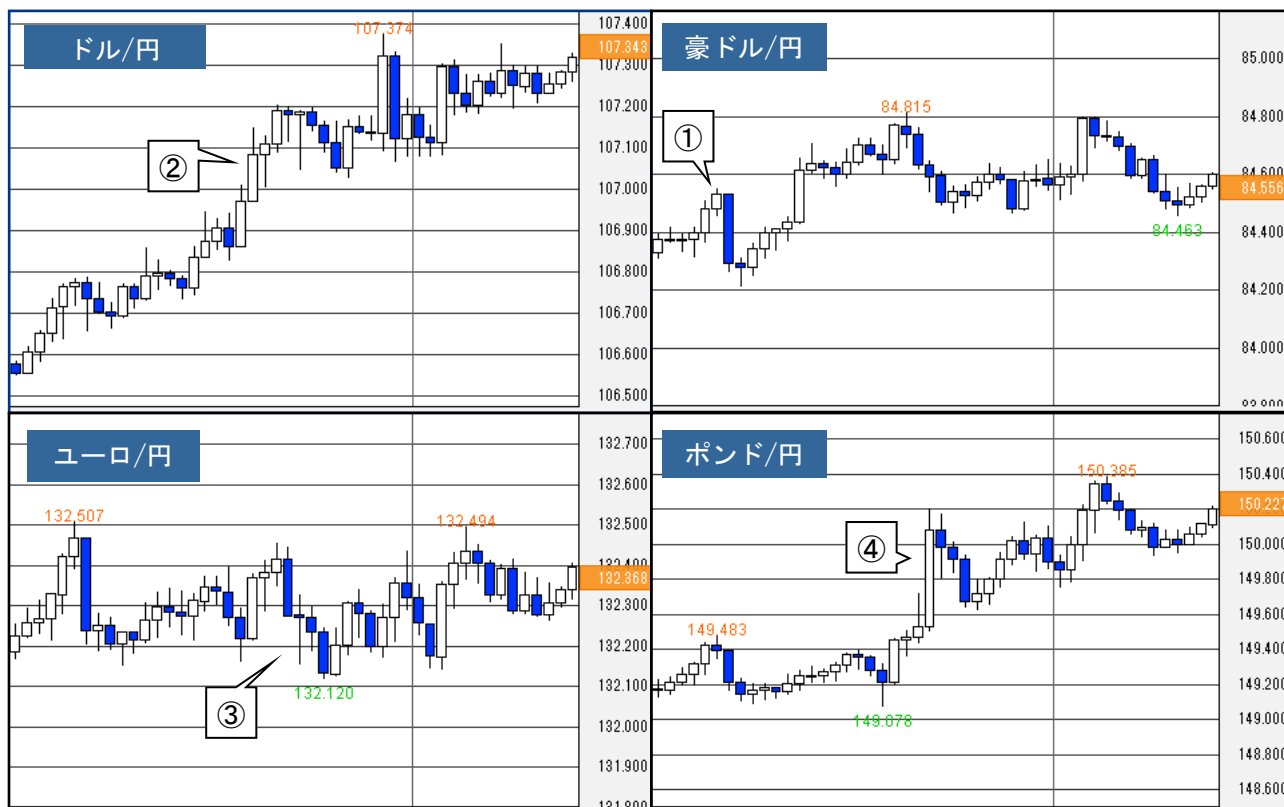


2月21日(水曜日)
ドル/円・豪ドル/円
ユーロ/円・ポンド/円

日本時間深夜のイベントに注目

20日(火)の為替相場



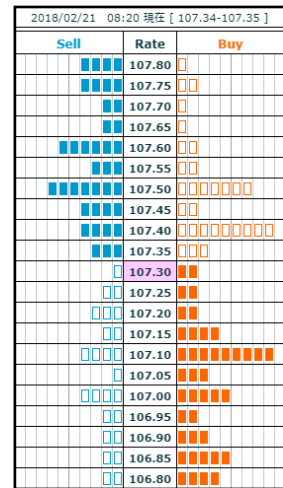
期間：20日(火)午前7時10分～21日(水)午前6時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所：外為どっとコム

- ① 豪中銀(RBA)議事録が公表され、「低金利が失業率を減らし、インフレを押し上げている」「豪ドルの上昇が経済成長とインフレを遅らせる」「基調インフレは2020年半ばまで2.25%にむけて緩やかに上昇」「2017年の雇用は3.25%程度上昇し、多くは常勤が増加」「家計債務は依然高水準で注意が必要」などとする見解が示された。
- ② 米10年債利回りが2.92%台に上昇して15日に付けた直近最高水準の2.942%に迫るとドルを買い戻す動きが優勢となり、ドル/円は107円台を回復した。
- ③ 独2月ZEW景気期待指数は17.8と市場予想(16.0)を上回ったが、前回(20.4)から低下した。また、ユーロ圏2月ZEW景気期待指数も29.3と、前回(31.8)から低下した。
- ④ 一部のニュース専門サイトが「欧州議会は、英国が欧州連合(EU)を離脱した後も、欧州単一市場(シングル・マーケット)へのアクセスを許可する『特権』を提唱するようだ」と報じた事を受けて一時ポンド買いが活発化した。

20日(火)の株・債券・商品市場

日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
21925.10 ▼224.11	5940.854 ▼0.734	休場	7246.77 ▼0.89	12487.9 △102.30
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
24964.75 ▼254.63	0.0660% △0.0040	2.901% △0.014	1.585% ▼0.016	0.735% ±0.000
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
2.2187% △0.0292	2.8896% △0.0146	61.90 △0.22	1331.20 ▼25.00	

外為注文情報(ドル/円)



本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	106.600-107.900	131.700-133.100	84.100-85.100	149.400-151.200

【ドル/円】

昨日のドル/円は米長期金利の上昇を支えに107円台前半へと続伸。一時崩れていたドル/円と米長期金利の相関はここにきて戻り始めたようだ。そうした中、本日は米5年債入札(27:00)と米連邦公開市場委員会(FOMC)議事録(28:00)に注目したい。

米債入札については、米政権の大規模減税などで今後の供給過多への懸念がくすぶっており、価格下落(=利回り上昇)圧力が強まりやすい地合いにある。また、FOMC議事録は声明でインフレ判断を上げた会合の議事要旨のため、利上げに前向きなタカ派的な見解が示されると見るのが自然だろう。

いずれも米長期金利の上昇に繋がりがやすいイベントと言えそうで、株価が大崩れしなければドル/円のサポート材料になる可能性がある。日足一目均衡表の転換線(107.426円)を突破できれば、108円台の回復を視野に入れた展開となりそうだ。

執筆者: 神田

本日の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示

日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
2/21(水)	17:30	○	(独) 2月製造業PMI・速報	61.1	60.5
	17:30		(独) 2月サービス業PMI・速報	57.3	57.0
	18:00	○	(ユーロ圏) 2月製造業PMI・速報	59.6	59.2
	18:00		(ユーロ圏) 2月サービス業PMI・速報	58.0	57.6
	18:30	○	(英) 1月失業者数	+0.86万人	--
	18:30	○	(英) 1月失業率	2.4%	--
	18:30	◎	(英) 10-12月週平均賃金(前年比)	+2.5%	+2.5%
	18:30		(英) 1月財政収支	-10億GBP	+114億GBP
	23:00		(米) ハーカー・フィラデルフィア連銀総裁、講演	--	--
	23:15		(英) カーニー・BOE総裁、講演	--	--
	24:00	○	(米) 1月中古住宅販売件数	557万件	560万件
	27:00	○	(米) 5年債入札(350億ドル)	--	--
	28:00	◎	(米) FOMC議事録(1月30・31日分)	--	--

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。